

ダイバーシティ委員会通信 Vol. 14

2025年 3月

大学祭でブースを出しました！

ご報告が遅くなりましたが、昨年に引き続き委員会で大学祭ブースを出しました。内容はリボンレイの作成体験とポスターの展示です。参加してくださった皆さん本当にありがとうございました！

心理学部ダイバーシティ委員会の活動を知ってもらうために行っている出店ですが、3日間で250人ほどの方が遊びに来てくださいました！

小さなお子様を連れたご家族から、心理学部・中京大学のOBの方、他大学の心理・福祉系の学生、心理学部に興味のある高校生、昨年に引き続き参加して下さった方など、たくさんの方が来てくださいました！

リボンレイをきっかけに心理学部ダイバーシティ委員会の活動に興味をもってくださる方も多く、有意義な時間でした。

当日の様子

実際にリボンレイを作成している様子→
多くの方に参加していただきました。

終日盛況で、昨年よりも参加してくださる人が増えたとのことです。
本当にありがとうございました。



→今までの通信の配布、
活動を知っていただくための
ポスター展示を行いました。
活動内容やダイバーシティに
関心をもって頂くきっかけになれたら嬉しいです。



→リボンレイ

コラム

精神疾患について理解を深めよう！

皆さんは精神疾患についてどれくらい知っているでしょうか？精神疾患が扱われている映画を3つ紹介します！

Shine (1996) —統合失調症



父親にピアニストになる
よう期待された主人公は、
プレッシャーから幻覚や妄
想に悩まされる統合失調症
を発症します。病気を克服
し、再びピアノを弾けるよ
うになるまでの物語です。

アナライズ・ミー(1996) —パニック障害



ギャングのボスであるポー
ルが、突然不安に襲われる
パニック障害になり治療を受
けます。一方でギャングの
世界から逃れられず、コミ
カルな展開が起こります。
コメディ映画になっており
とても見やすい作品です！

心のカルテ(2017) —摂食障害

食べるに恐怖を感じ、
食べることが困難になる拒食症と闘うエレ
ンの姿が描かれています。
体重が減り続けるに悩むエレン
ですが、仲間や医師に支えられ、
回復を目指す姿に勇気をもらえます。



心の不調を感
じたら…

- 信頼できる人に話を聞いてもらう。
- 休息を取る。
- 中京大学のサポートセンター(4号館1階)に行く。
- 精神科、心療内科を受診する。

などたくさんの対処法があります。

精神疾患について知ることは、病気の悪化を防ぐためにとても大切です。

今回紹介した映画だけでなく、様々な方法で知識を深めていきましょう！



定期アンケートご協力のお願い

現在、学生の意見やニーズを収集するため、委員会活動に関するアンケートを実施しています。

回答を行うことで個人情報が収集・公開されることはありません。

所要時間は2分ほどです。ぜひ皆様の声をお寄せください！

<https://forms.gle/3SvQ8EMD3jDu4zp77>

メンバー随時募集中！

下記URLから見学・参加の申し込みを受付しています

みなさまのお申込みお待ちしています！

<https://forms.gle/8VDLRZsg3J2S3joYA>

